令和7年II月 5日

第120号

事宫城縣水產高等學校



『海辺の自然再生・高校生サミット2025』へ参加!

10月31日(金)から11月3日(月)まで、神奈川県横須賀市で開催された『海辺の自然再生・高校生サミット2025 (通称:アマモサミット)』に、生物環境類型3年 浅野優花さん(塩竈市立第二中出身)と雁部亜也奈さん(万石浦中出身)の2名が参加しました!『海辺の自然再生・高校生サミット2025』は、全国の高校生(水産高校だけではありません)が参加し、それぞれの学校で取り組んでいる様々な学習の成果を発表するところです。

本校は高校生発表の部の二番目で、非常に緊張を強いられる場面でした。たどたどしいところもありましたが、それでも最後までしっかりと発表し、会場からの質問にも大きな声で答えていました。発表後には他校の先生方から「元気があって良いですね」や「会場の雰囲気が和みました」など、他校の緊張がほどよくほぐれたようでした。様々な発表を聞く中で全国の学校が様々に取り組んでいる様子に感心したようでした。夕方からは交流会でした。宇和島水産高校や他校の生徒たちと会場や移動中のバスの中で楽しく交流ができている場面も多く見受けられました。最終日は少し余裕を持って東京観光の時間を設けましたが、連日の活躍で疲労もあり、東京駅構内を満喫したようでした。























